

Tryout

採用は、
30分の面接から、
2日間の同行へ。

推薦を受けた体育会学生と成長企業をつなぐ 社長同行型採用プログラム

面接では見えない学生の行動を知り、求人票では伝わらない会社の魅力を届ける。

STUDENT
× CEO
2 DAYS



SERVICE PROPOSAL / FOR GROWING COMPANIES

社長同行型採用プログラム

採用は、 30分の面接から、 2日間の同行へ。

STUDENT
× CEO
2 DAYS

推薦を受けた体育会学生と成長企業をつなぐ 社長同行型採用プログラム

面接では見えない学生の行動を知り、求人票では伝わらない会社の魅力を届ける。

01 面接だけで、本当に活躍する人材を見極められていますか？

従業員50名以下の成長企業では、新卒採用に次のような課題があります。

COMPANY SIDE

企業が抱える情報不足

- 知名度や採用予算で大手企業に勝ちにくい
- 数十分の面接では、学生の普段の行動や人柄まで見えない
- 学歴や面接での受け答えに、採用判断が偏りやすい
- 入社後に、企業と学生の認識の違いが明らかになる

STUDENT SIDE

学生が抱える情報不足

- 求人票や会社説明会だけでは、社長や会社の魅力が伝わらない
- 短時間の説明では、入社後の働き方が想像しにくい
- 就職活動に十分な時間を確保できず、企業理解が浅くなりがち
- 入社後に、想像と現実のずれを実感する

企業も学生も、限られた情報だけで将来を決めています。

02 採用の場で見えているのは、 「準備された姿」かもしれません。

WHAT YOU SEE

面接で見えているもの

- ・ 準備された自己紹介
- ・ 用意された志望動機
- ・ 過去の経験についての回答
- ・ 面接官の前での受け答え
- ・ 数十分間の印象



WHAT YOU NEED

企業が本当に知りたいこと

- ・ 普段の挨拶や振る舞い
- ・ 仕事を知ろうとする姿勢
- ・ 初めての環境での行動
- ・ 周囲への配慮や素直さ
- ・ 長い時間を過ごしたときの人柄

面接の回数を増やすだけでは、見える情報は大きく変わりません。

03 社長と学生が、 2日間行動を共にする。

推薦を受けた体育会学生が、社長の普段の仕事に同行します。
特別な採用イベントを新たに作るのではなく、社長の通常業務に学生が同行することで、
企業と学生の双方が、普段に近い姿を知ることができます。

2 DAYS
WITH THE CEO

A DAY WITH THE CEO — 同行する内容の例

社内会議

営業・顧客訪問

移動・昼食

社員との交流

経営について対話

一日の振り返り

※ 学生による実務作業ではなく、同行・見学・対話を中心としたプログラムです。

いつもの社長の一日が、会社の魅力を伝える採用機会になる。

——— MUTUAL UNDERSTANDING ———

企業が学生を知る。 学生も企業を知る。

COMPANY — CHECKS

企業が確認できること

- 01 時間や約束を守れるか
- 02 挨拶や周囲への配慮ができるか
- 03 人の話を素直に聞けるか
- 04 分からないことを質問できるか
- 05 初めての環境でどう振る舞うか
- 06 助言を次の行動に移せるか
- 07 社長や会社の価値観と合うか

STUDENT — CHECKS

学生が確認できること

- 01 社長がどのような人物か
- 02 どのような考えで判断しているか
- 03 社員同士の関係や社内の雰囲気
- 04 若手にどの程度仕事を任せているか
- 05 活躍に応じて成長できる会社か
- 06 自分が働く姿を想像できるか
- 07 長く挑戦できる環境か

企業だけが選ぶのではなく、双方が納得して選ぶ採用です。

競技やチーム活動で培った力を、 仕事で生かす。

WHY ATHLETES

なぜ体育会学生なのか

POSSIBLE EXPERIENCES — 体育会活動を通じて得ている可能性がある経験

目標に向けて継続的に努力する

チームの中で自分の役割を果たす

指導や助言を受け、行動を改善する

結果が出ない時期にも向き合う

限られた時間で競技と学業を両立する

緊張や重圧のある場面で行動する

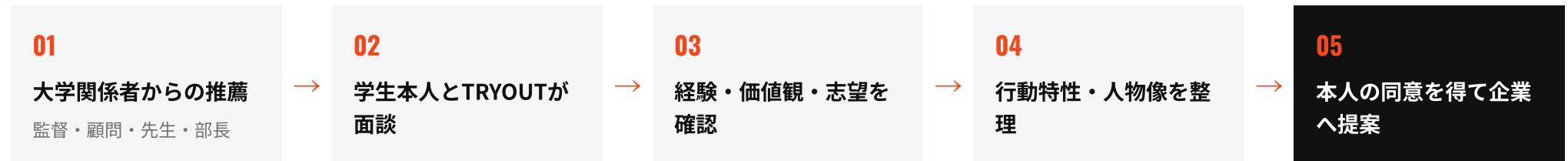
A CHALLENGE ON THE STUDENT SIDE

就職活動に時間を割きにくいという現実

体育会学生は部活動が忙しく、就職活動や企業研究に十分な時間を使えないことがあります。本来は幅広い企業で活躍できる可能性がありながら、企業を深く知らないまま就職先を決めてしまう学生もいます。

誰でも登録できる 学生紹介サービスではありません。

RECOMMENDATION FLOW



KEY CHECKPOINTS — 主な確認項目

CONTINUITY 継続力 困難な状況でも取り組みを続けた経験	INITIATIVE 主体性 自分から考えて動いた経験	HONESTY 素直さ 指摘や助言を受けた後の行動
TEAMWORK 協調性 指導者、同期、後輩との関わり	RESPONSIBILITY 責任感 任された役割への向き合い方	MOTIVATION 就業意欲 企業や仕事を理解しようとする姿勢

指導者からの推薦と、TRYOUTの面談を組み合わせでご提案します。

面接で選ぶ採用から、 行動を見てお互いに選ぶ採用へ。

CHECKPOINT	一般的な新卒採用	社長同行型採用プログラム
選考の中心	履歴書と面接が中心	実際の行動と対話を確認
企業側の接点	人事担当者との接点为中心	社長と直接行動
学生が触れるもの	企業説明を聞く	経営や仕事の現場を見る
評価の方向	企業が学生を評価	学生も企業を評価
所要時間	数十分から数時間	基本2日間、最大5日間
相互理解のタイミング	採用後に相性が分かる	採用前に相互理解を深める

※ 同行後に、別途の面接・筆記試験等は原則実施しません。企業と学生の双方が希望した場合、雇用条件の確認と最終意思確認を行います。

面接にうまく答えられる学生ではなく、一緒に働きたいと思える学生を採用する。

企業と学生のご提案から、入社まで伴走します。

PHASE 01 実施前

- 01 企業へのヒアリング
- 02 社長・会社の魅力と求める人物像を整理
- 03 候補学生を企業へ提案
- 04 双方の参加意思を確認
- 05 同行プログラムの内容設計

PHASE 02 社長同行

- 06 基本2日間、最大5日間の同行を実施

A DAY WITH THE CEO

社内会議・営業同行・社員との交流・経営の対話・一日の終了後の振り返り

PHASE 03 実施後

- 07 企業と学生それぞれに振り返りを実施
- 08 双方が希望した場合、雇用条件と最終意思を確認
- 09 内定・入社を支援

TRYOUT が提供するもの

TRYOUTは、広告・編集・デザイン・WEB・映像・イベント・メディア運営など、企業や人の「想い」を形にする事業を行ってきました。その経験を生かし、求人票だけでは伝わらない企業や社長の魅力を、学生へ届けます。

安心して受け入れていただくための 実施条件を整えます。

BASIC TERMS — 基本条件

DAYS 日数 基本2日間、最大5日間	PARTICIPANTS 人数 1回につき1社1名	REPEAT 再実施 時期を分けて複数回実施可能
CONTENTS 内容 社長同行、見学、対話、振り返りが中心	WORK 実務 原則なし	TRANSPORT 交通費 受入企業が負担
STAY 宿泊費 必要時は事前に三者で協議	NDA 守秘義務 契約書・覚書・誓約書を締結	INSURANCE 保険 傷害・賠償責任保険の加入を事前確認

REQUIREMENTS — 受入企業の条件

- 01 年功序列だけではなく、活躍に応じた成長機会がある
- 02 若手にも一定の裁量を与えている
- 03 社長本人が一定時間、学生と行動する
- 04 学生を無償の労働力として扱わない
- 05 守秘義務、安全管理、ハラスメント防止に協力する

株式会社TRYOUTについて

STATEMENT — 私たちのステートメント

履歴書には、 書けない力がある。

- やり抜く力。
- 自分を律する力。
- 仲間と戦う力。
- 逆境から立ち上がる力。

言葉だけで人を判断しない。一緒に過ごせば、見えてくるものがある。

熱中の中で培われた力が、ちゃんと見つかる機会をつくり、必要とされる場所へつなぐ。

VISION

熱中した人が、人生をやり切れる社会をつくる。

MISSION

熱中で培った力を、次の舞台につなぐ。

VALUE

- 01 選択を尊重する。 選ばせるのではなく、選べる状態をつくる。
- 02 過程を見る。 結果だけではなく、そこに至るまでの行動を見る。
- 03 言葉だけで、人を決めつけない。 実際にどう行動するかを見る。
- 04 次につなげる。 一つの熱中の終わりを、次の挑戦の始まりにする。
- 05 活躍まで向き合う。 採用をゴールにせず、活躍まで考える。

知名度ではなく、 社長と会社の魅力で採用する。

PRICING STRUCTURE — 本サービスの費用構造

01 企業登録・受入準備費

02 社長同行プログラム実施費

03 採用成立時の人材紹介手数料

04 学生の交通費などの実費

具体的な金額は、実施内容に応じて個別にご案内します。

CONTACT — お問い合わせ

info@try-out.co

まずは、貴社が学生に見せたい仕事や、一緒に働きたい人物像をお聞かせください。